



富岡保健所版 週報 第26～27週号

令和6年7月22日発行

夏休みに海外渡航される皆様へ

帰国後に消化器症状や発熱、発しん等の体調不良を訴える方は比較的多く、中には思わぬ感染症が潜んでいる可能性も…。海外では、国内に常在しない感染症や日本よりも高い頻度で発生している感染症があるため注意が必要です。

帰国時・帰国後に体調が悪くなったら

- 事前に電話相談の上、早めに医療機関を受診しましょう。
- 症状の他に、渡航先・渡航期間・渡航中の行動等も医療機関へ伝えましょう。

渡航先で流行している感染症の最新の流行状況は、以下のQRコードを読み取って確認しましょう。



FORTH (厚労省検疫所)

水や食品からうつる感染症 (A・E型肝炎、コレラ 等)

上下水道やトイレの整備が不十分な地域では、生水、氷、生野菜、カットフルーツ、生鮮魚介類などが病原体に汚染されている可能性があります。吐き気、嘔吐、腹痛、下痢、だるさなどが現れた場合は要注意！



感染力の強い感染症 (麻しん(はしか)、風しん)

今までに感染したことがない方や、予防接種を2回接種していない方で、発熱や咳などの呼吸器症状、身体に発疹が出てきたら要注意！



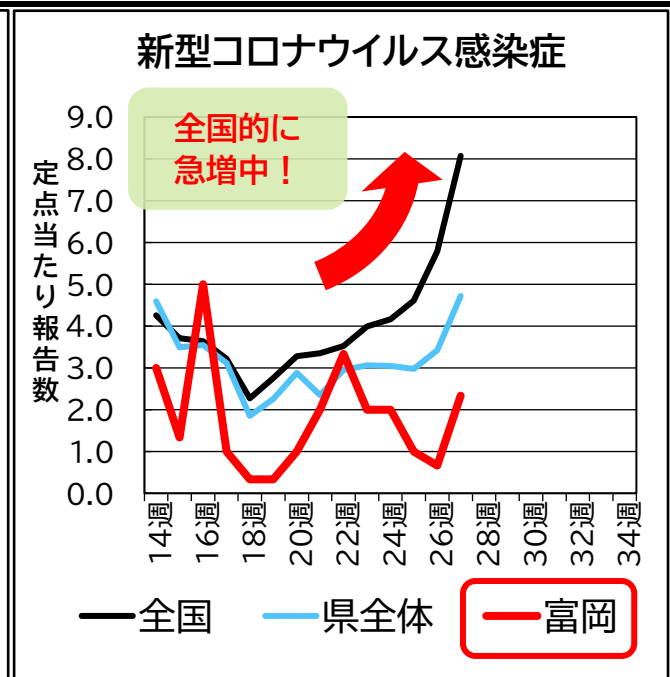
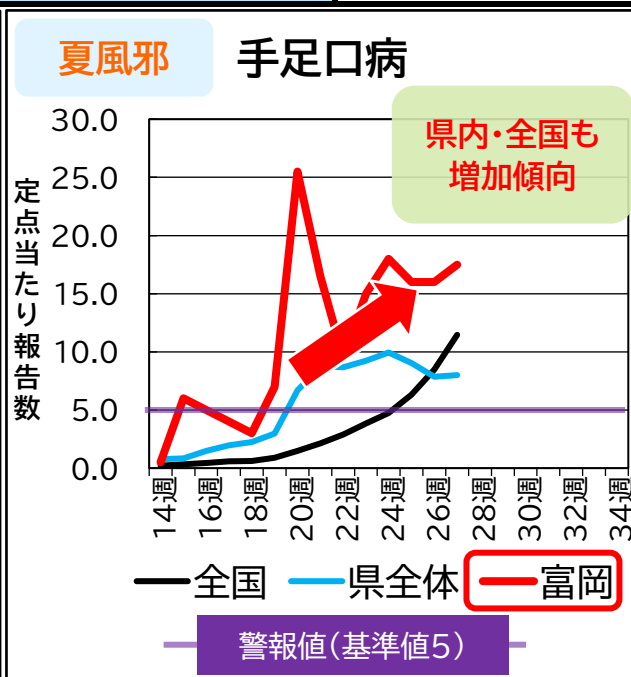
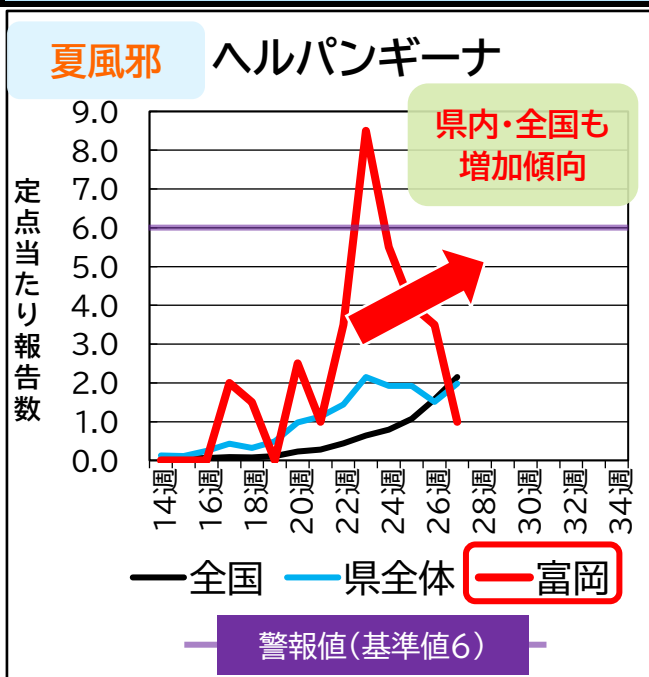
蚊やマダニが媒介する感染症 (デング熱、マラリア、ライム病 等)

蚊やマダニに刺された後、2週間以内に発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、身体に発疹などが現れた場合は要注意！



全数報告(富岡保健所管内)

なし



※感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査(群馬県)のデータを元に集計・作成しております

★その他の感染症の情報は群馬県ホームページで公開しています★
「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLもしくはQRコードからご確認ください。
<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>

